

2020年5月19日

木材業景況調査結果

第428回（令和2年4月分）

（一社）全国木材組合連合会

全国木材協同組合連合会

迅速！簡潔！明快！
全国モニターで調査する
唯一の全国版景況調査
この調査は日本木青連のご協力を得て、
行っています

4月は、販売量・仕入量については、流通部門・製造部門とも大きく減少した。販売価格・仕入価格については、流通部門・製造部門とも下降傾向だった。全体的には、荷動きは低調、価格は下降した。

5月は、販売量・仕入量については、流通部門・製造部門とも減少の見通し、販売価格・仕入価格については、流通部門・製造部門とも弱含みの見通しである。全体的に、前回と比較して量は減少、価格は弱含みの見通しである。

3ヵ月後の相場予想は、米材については、流通部門・製造部門とも弱含み、南洋材については、流通部門・製造部門ともやや弱含み、北洋材（欧州材を含む）・国産材については、流通部門・製造部門とも弱含み予想である。また、建材も弱含み予想である。

新型コロナウイルス感染症の影響が前月からさらに拡大し、収束の時期も見通せないことから、今後も取扱量は減少、価格は弱含みという見通しが多数を占めている。また、大手の住宅メーカー、ビルダーからは、これまでにない厳しい受注状況であるという声がある。現状では、プレカット工場は受注残をこなしている状況であり、夏場以降の仕事量が大幅に減少することが予想される。

景況調査

令和2年4月分集計表 () 内は実数

モニター数138 回答98 回収率71%

〔流通部門〕

当月の状況

販売量	増加 7% (7)	変わらず32% (31)	減少61% (60)
仕入量	増加 8% (8)	変わらず38% (37)	減少54% (53)
販売価格	上昇 2% (2)	変わらず86% (84)	下降12% (12)
仕入価格	上昇 1% (1)	変わらず83% (81)	下降16% (16)

来月の見通し

販売量	増加 6% (6)	変わらず31% (30)	減少63% (62)
仕入量	増加 5% (5)	変わらず32% (31)	減少63% (62)
販売価格	強含み 0% (0)	保ち合い83% (81)	弱含み17% (17)
仕入価格	強含み 0% (0)	保ち合い83% (81)	弱含み17% (17)

3ヵ月後相場予想	強含み	保ち合い	弱含み
米 材	5% (4)	63% (47)	32% (24)
南洋材	3% (2)	74% (49)	23% (15)
北洋材(欧州材を含む)	7% (5)	64% (43)	28% (19)
国産材	3% (3)	55% (50)	42% (38)
建 材	6% (4)	67% (48)	28% (20)

プレカットの動向

発注後、加工までの待ち時間	1ヶ月以内	1ヶ月	1ヶ月以上
	47% (32)	50% (34)	3% (2)

〔製造部門〕

モニター数146 回答数101 回収率69%

当月の状況

販売量	増加13% (13)	変わらず46% (46)	減少42% (42)
仕入量	増加14% (14)	変わらず46% (46)	減少41% (41)
販売価格	上昇 1% (1)	変わらず74% (75)	下降25% (25)
仕入価格	上昇 2% (2)	変わらず63% (64)	下降35% (35)

来月の見通し

販売量	増加 7% (7)	変わらず33% (33)	減少60% (61)
仕入量	増加 7% (7)	変わらず43% (43)	減少50% (51)
販売価格	強含み 1% (1)	保ち合い75% (76)	弱含み24% (24)
仕入価格	強含み 1% (1)	保ち合い74% (75)	弱含み25% (25)

3ヵ月後相場予想	強含み	保ち合い	弱含み
米 材	12% (4)	47% (16)	41% (14)
南洋材	4% (1)	75% (18)	21% (5)
北洋材(欧州材を含む)	7% (2)	41% (12)	52% (15)
国産材	3% (3)	29% (27)	68% (64)

プレカットの動向

受注後、加工までの待ち時間	1ヶ月以内	1ヶ月	1ヶ月以上
	63% (26)	27% (11)	10% (4)